

会社概要 (2019年9月30日現在)

会社の情報

会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス
(Gamecard-Joyco Holdings, Inc.)
代表者 蒔田 穂高
所在地 〒110-0005
東京都台東区上野1丁目1番10号 オリックス上野1丁目ビル
電話 03-6803-0301 (代表)
事業内容 プリペイドカードの発行及び販売、遊技機用プリペイドシステム機器の企画・開発・販売・貸与及び保守等を行う子会社等の経営管理及びそれに付帯・関連する事業
資本金 55億円
従業員数 41名

グループ会社の概要

 日本ゲームカード株式会社	 株式会社ジョイコシステムズ
会社名 日本ゲームカード株式会社	会社名 株式会社ジョイコシステムズ
所在地 〒110-0005 東京都台東区上野1丁目1番10号 オリックス上野1丁目ビル	所在地 〒110-0005 東京都台東区上野2丁目14番22号 さくらパークビル
電話 03-5812-7570 (代表)	電話 03-5817-1555 (代表)
設立 1989年8月25日	設立 2001年3月13日
資本金 55億円	資本金 28億5,000万円
従業員数 139名	従業員数 21名

株式の状況 (2019年9月30日現在)

株式の情報

発行可能株式総数..... 50,000,000株
発行済株式の総数..... 14,263,000株
株主数..... 11,057名

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 毎年3月31日
定時株主総会の議決権 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
ただし中間配当を行うときは9月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便番号 168-0063
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店でっております。
公告掲載方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL
<https://www.gamecard-joyco.co.jp/>
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による
ことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うものと
します。
単元株式数 100株
証券コード 6249
上場証券取引所 東京証券取引所
JASDAQ (スタンダード)

楽しさをカードに込めて・・・ つながる ∞ 広がる



第9期

ホームページのご案内



詳しくは左記QRコードより当社IRサイトをご覧ください。

<https://www.gamecard-joyco.co.jp/ir/>

第2四半期 株主通信

2019年4月1日から2019年9月30日まで



HOLDINGS

株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス

証券コード6249



トップメッセージ



代表取締役社長
 蒔田 穂高

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、先般の豪雨災害により被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

ここに第9期第2四半期(2019年4月1日～2019年9月30日)の当社の業績状況及び通期見通し等についてご説明申し上げます。

第2四半期業績の状況

当社グループは、主力商品であるG∞WIN'Zへの切り替えと同商品の拡張性を提案できる加盟店を維持・拡大する点に主眼を置き、各台計数付ユニットや消費税増税対策のニーズが高まる機会を利用し、営業活動を行って参りました。しかしながら、市場縮小に伴う加盟店舗数減少によるシステム使用料等の収入は引き続き下落傾向にあることや、想定された消費税増税に伴う駆け込み需要が乏しかったこと等が起因し、当第2四半期の売上高はほぼ前年同期並みを確保しましたが、利益面では減益となりました。

下期の取り組み

当社グループの主な顧客先であるパチンコホールにおいては、足もとでIR推進法に伴う「のめり込み防止対策」の検討や風営法施行規則等の改正・施行により先行き不透明な状況にある中、①射幸性の高い遊技機に対する規制強化②スマートフォンの普及を背景とするモバイルゲーム等の台頭による客離れ③環境変化に伴う閉店ホールの増加が重なり、パチンコホールの市場規模は縮小傾向で推移している中ではあるものの、新商品リリース時に向けた既存加盟店維持、決済会社の強みを活かした企画開発等、中長期的な成長を実現するための課題に取り組んで参ります。

通期見通し

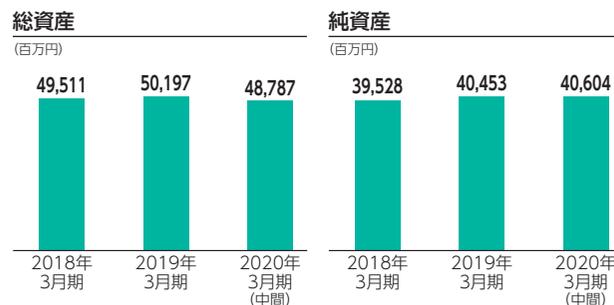
第2四半期における営業利益、経常利益及び四半期純利益が通期計画をそれぞれ上回る結果となっておりますが、パチンコホールを取り巻く市場環境の不透明感は続くものと想定されることや、将来の飛躍に向けて研究開発に注力するため、通期業績予想について第2四半期決算発表時点では変更しておりません。

連結決算ハイライト

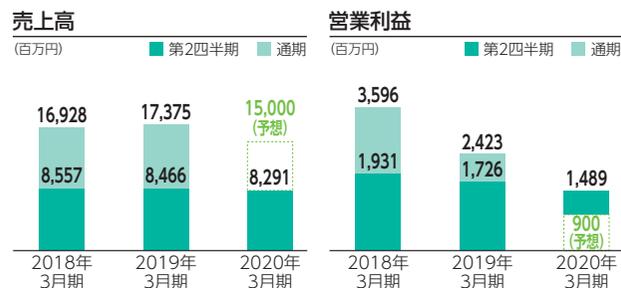
	2020年3月期 第2四半期	2020年3月期 通期予想
売上高	8,291百万円 (前年同期比 2.1%減)	15,000百万円 (前期比 13.7%減)
営業利益	1,489百万円 (前年同期比 13.7%減)	900百万円 (前期比 62.9%減)
経常利益	1,495百万円 (前年同期比 13.4%減)	900百万円 (前期比 62.8%減)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	896百万円 (前年同期比 23.9%減)	500百万円 (前期比 65.0%減)
一株当たり配当金	17.5円	17.5円 (年間 35.0円)

連結財務諸表

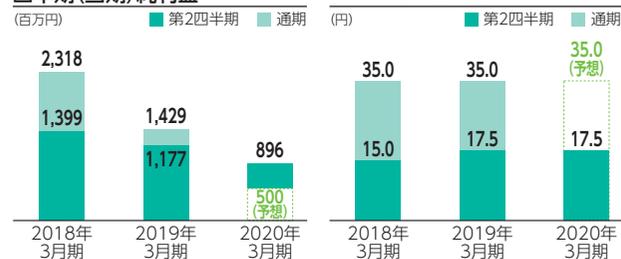
連結貸借対照表関係



連結損益計算書関係



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



主な経営指標の推移

